

2015年6月19日、パリ

## サブサハラ・アフリカ地域：東アフリカ 3 カ国は、経済波乱を回避

これまで、コモディティ価格の高騰に大きく依存して経済成長を加速させてきたサブサハラ・アフリカ地域だが、今後は石油価格の下落の影響に対処していく必要がある。コファスが審査した 45 カ国はさまざまなレベルで影響を受けている。これらの国のうち 3 カ国は、短期・長期的に力強い成長を遂げるために必要な要素をすべて備えている。世界的なコモディティ価格の下落の影響が比較的少なく、経済の多角化も進んでいる。

**13 カ国は、最近の世界的なコモディティ価格下落の影響が比較的少ない。**

ポジティブな要素が珍しく重なったことで、アフリカの成長は加速されている(2008 年以降、年平均 5%)。こうした要素としては、出発点となる国民一人あたり所得が低いことと関連した構造調整、高い外国投資、政治環境の安定、そして数次にわたる債務救済などである。この地域が大きく依存するコモディティ価格の上昇も、経済成長を後押しした。燃料資源(主に石油)はサブサハラ・アフリカ諸国の輸出売上高の 53%を占め、続く鉱石、金属及び宝石用原石(17%)、そして食品及び農産物(11%)を大きく上回っている。ナイジェリア、チャド、赤道ギニア及びアンゴラなどの国では、輸出売上高に占める燃料資源の割合が 60%から 100%にも及び、

このため、この地域は、コモディティ価格の下落が大幅ないし長期に及びると痛手を被ってきた。しかし、再生不能資源(暴落している原油及びベースメタル)の純輸出国であるか再生可能資源(価格の下落が限定的な食品及び農産物)の純輸出国であるかによって、状況は異なる。調査対象の 45 カ国のスコア(別紙参照)から、比較的影響の少なかった 13 カ国が特定された。すなわち、エチオピア、サントメ・プリンシペ、ウガンダ、マラウィ、カーボベルデ、ケニア、ブルンジ、セーシェル、中央アフリカ共和国、モーリシャス、タンザニア、スワジランド及びトゴである。これらの国では、輸出品価格の下落が、輸入品価格の下落を下回っている。

### 「勝ち組」三カ国：ケニア、エチオピアそしてウガンダ

サブサハラ・アフリカ諸国が抱える長期的リスクの評価をさらに進めるために、コファスのエコノミストらは経済の多角化の基準を採用した。経済の多角化は、脆弱性を低減し、長期的な成長を後押しし、外部からの影響に対する耐性を強化する。コモディティ価格の下落により短期的な悪影響を受けず、満足のいくレベルで経済の多角化を達成しているのはわずか 3 カ国、すなわち、エチオピア、ウガンダ及びケニアである。最近発表されたデータからも、これらの国が力強い成長を遂げるポテンシャルが裏づけられている。2014 年にはGDP成長率が平均 7%近くまで達しており、これは中国に匹敵する。

- エチオピアとウガンダでは、経済の多角化は製造部門により実現されており、同部門の成長は(かつて一部の東南アジア諸国に見られた好景気のように)グローバル・バリュー・チェーンへの統合の成功に関連している。輸出品目は 100 を超えており、この数は 2000 年から 2013 年にかけて 3 倍に増加した。特に繊維及び農産加工部門の二部門が経済の多角化に貢献している。
- ルワンダは多角化の基準を満たすものの、コモディティ価格変動の影響を受けているため、

「勝ち組」グループには含まれていない。

- ケニアは、GDPの60%超を占めるサービス産業をベースとした成長モデルを選択した。伝統的に貿易、輸送/倉庫事業及び公共サービスを重視してきた他のサブサハラ・アフリカ諸国と異なり、ケニアは安い労働力を武器に電気通信(特にモバイル・バンキングに関連したもの)及びアウトソーシング事業の分野においてプラスの力強さをを見せている。経済における上記の比較的付加価値の高いサービス部門(輸送/通信及び金融サービス)の影響の拡大、並びにサービス輸出の割合の上昇(海外売上高の合計の40%超)の双方の利益を享受している唯一の国がケニアだ。

とはいえ、コファスのチーフエコノミストであるジュリアン・マルシリーは次のように警告する。「しかしながら、このポジティブな評価と、地域の否定しがたいポテンシャルは、リスクが全く存在しないことを意味するものではありません。地域の政治的安定性はまだ脆弱な状態にあります。インフラ不足もまた、高い経常赤字と公的債務の増加と並ぶ脆弱性の一つとなっています。」

#### 連絡先:

ジョナタン・ペレス - Tel. 03 5402 6108 - [jonathan.perez@coface.com](mailto:jonathan.perez@coface.com)

#### コファスとは

取引信用保険で世界有数の企業であるコファス・グループは、国内及び輸出取引において、取引先の債務不履行のリスクからお客様を守る為のソリューションを、全世界の企業に提供しています。2014年には、4,406名のスタッフのサポートによって、コファス・グループは14億4100万ユーロの連結売上高を計上しました。98か国における直接的及び間接的なプレゼンスによって、コファスは40,000を超える企業の200か国以上にまたがる取引をカバーしています。コファスでは、企業の決済動向に関する独自の知見と、350名のアンダーライターの専門知識に基づいた、160か国に及ぶカントリー・リスク評価を四半期毎に発表しています。

フランスでは、コファスはフランス政府の輸出保証の管理をしています。

[www.coface.jp](http://www.coface.jp)

コファスSAはユーロネクスト証券市場のA部にて上場しています。  
ISINコード: FR0010667147 / ティッカーシンボル: COFA

**COFA**  
LISTED  
EURONEXT

## 別紙

